推進委員ちば

Vol.413

2025.10.

千葉県交通安全活動推進センター

【君津地域交通安全活動推進委員の活動報告】

8月20日、JR君津駅において、警察・関係団体と買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼びかけた。

ゼブラ・ストップの徹底を!

横断する歩行者がいたら・・・必ずストップ

「横断歩行者等妨害等」は**交通違反**です。

反則金 **9,000円** (普通車の場合)

違反点数 **2点**

推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)

千葉北

◆広報啓発活動の実施

8月16日、千葉市稲毛区山王町・長沼原台周辺において、広報車両によるパトロールを実施し、歩行者や自転車利用者に交通事故の防止を呼びかけた。

千葉東

◆共同現地診断の実施

8月25日、千葉市若葉区若松町地先の共同現地診断を実施した後に、千葉東警察署会議室において、警察・関係団体と交通事故防止対策を検討した。

松戸

◆交通安全教室の実施

7月17日、松戸市「稔台保育園」において、警察・関係団体と講堂に模擬道路を設置して、正しい道路の横断方法を指導した。

市川

◆花火大会会場での交通誘導

8月2日、市川市内で開催された「市川市民納涼花火大会」の会場周辺において、警察・関係団体と来場者の交通誘導を実施した。

佐倉

◆違法駐車防止活動

8月20日、佐倉市京成臼井駅周辺において、警察・関係団体と交通事故の要因となる路上駐車一掃を目的に、違法駐車車両へ「ご注意ステッカー」を貼付した。

野田

◆飲酒運転根絶キャンペーン

8月22日、野田市「いなげや野田みずき店」において、警察・関係団体と買い物客にチラシや啓発物資を配布して、飲酒運転の防止を呼びかけた。

東金

◆交通安全教室の開催

7月6日、「東金文化会館」において、警察・関係団体と市内の小学生や就学前児童に対し、交通安全教室を開催して、正しい道路の渡り方を指導した。

成田

◆交通事故防止キャンペーン

8月20日、JR成田駅西口において、警察・関係団体と通行人にチラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼びかけた。

いすみ

◆飲酒運転根絶キャンペーン

7月18日、ベイシア「いすみ大原店」において、警察・関係団体と買い物客にチラシや啓発物資を配布して、飲酒運転根絶と交通事故の防止を呼びかけた。

茂原

◆自転車ヘルメット着用啓発活動

8月12日、茂原市第1自転車駐車場において、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、ヘルメット着用及び自転車の安全利用を呼びかけた。

市原

◆自転車ヘルメット着用啓発活動

8月12日、八幡宿駅付近駐輪場において警察・関係団体と自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、ヘルメット着用及び自転車の安全利用を呼びかけた。

勝浦

◆自転車ヘルメット着用啓発活動

8月19日、大多喜駅駐輪場において警察・関係団体と自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、ヘルメット着用及び自転車の安全利用を呼びかけた。

8 月 末 現 在 の 交 通 事 故 発 生 状 況

(令和7年8月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区 分	総 数	前 年 比
発生件数	7,993	+87
死者数	73 (73)	-17(-15)
負傷者数	9,594	+150

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順 位	区 分	死者数	前年比
1	東京	85	- 4
2	神奈川	83	+ 18
3	大阪	76	- 1
4	北海道	73	+ 5
4	千葉	73	-17
6	愛知	69	-22
7	埼玉	68	± 0
8	兵庫	60	-10
9	福岡	50	-11
10	茨城	49	-13

○全国の死者数 1,549人
(前年比 -106人、-6.4%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

- 事故類型別では、車両相互が30件(41.1%)と最も多く、次いで車両対歩行者が25件(34.2%)、車両単独が17件(23.3%)、列車が1件(1.4%)であった。
自転車関連事故の内訳は、車両相互が11件、車両単独が1件であった。

2 昼夜間別発生状況

- 昼夜別では、昼間が32件(43.8%)、夜間が41件(56.2%)であった。
- 昼間の類型別では、車両相互が17件(53.1%)、車両単独が10件(31.3%)、車両対歩行者が4件(12.5%)、列車が1件(3.1%)であった。
また、夜間の類型別では、車両対歩行者が21件(51.2%)、車両相互が13件(31.7%)、車両単独が7件(17.1%)であった。

3 年齢層別死者数

- 高齢者が35人(47.9%)と最も多く、次いで50歳代が11人(15.1%)、若者が9人(12.3%)、60歳～64歳が6人(8.2%)、30歳代が5人(6.8%)、40歳代が4人(5.5%)、25歳～29歳が3人(4.1%)であった。

4 状態別死者数

- 歩行中死者が26人(35.6%)と最も多く、次いで四輪乗車中死者が20人(27.4%)、二輪乗車中死者が15人(20.5%)、自転車乗車中死者が12人(16.4%)であった。
- 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者は8人(40.0%)であった。

5 法令違反別発生状況

- 前方不注意が20件(27.4%)と最も多く、次いで運転操作不適が18件(24.7%)、安全不確認が16件(21.9%)、信号無視が4件(5.5%)、速度、歩行者妨害、酒酔い、一時不停止及び動静不注視がそれぞれ1件(1.4%)、その他の違反が10件(13.7%)であった。

6 時間別死亡事故発生状況

発行 公益財団法人 千葉県交通安全協会 千葉県交通安全活動推進センター ホームページアドレス https://www.chiba-ankyo.or.jp		〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地 千葉県警察本部交通部運転免許本部内 TEL 043-271-8481
--	---	---